

2022年4月指定

## スーパーシティ

住民が参画し、住民目線での、  
未来社会の先行実現をめざす

主な取り組み

### 茨城県つくば市

科学で新たな選択肢を、人々に多様な幸せを

移動・物流

行政

医療

防災・インフラ・防犯

デジタルツイン・まちづくり

オープンハブ



### 大阪府・大阪市

～データで広げる“健康といのち”～

夢洲

うめきた2期

×

健康・医療

まちづくり

移動・物流



提供：2025年日本国際博覧会協会

2022年4月指定

## デジタル田園健康特区

3自治体が広域的に連携し、  
健康・医療分野を中心に課題解決に取り組む

主な取り組み

### 石川県加賀市

健康医療情報の活用

医療版「情報銀行」を構築し、個人の様々な健康・医療データを連携することで、一人ひとりにあった健康増進サービスの提供を実現



### 長野県茅野市

移動・物流サービス

タクシー等の地域交通との連携により、薬局によらずに自宅でタイムリーに医薬品を受け取ることができるサービスを実現



### 岡山県吉備中央町

医療関係者同士の連携・補完

搬送中の救急車で救急救命士がエコー検査を行うことで、病院到着後の迅速な処置を実現



2024年6月指定

## 連携“絆”特区

共通の課題を抱える自治体間の連携により  
地域課題解決を進める

主な取り組み

### 福島県・長崎県

新技術実装連携“絆”特区

ドローン配送等の  
新技術の早期実装

レベル4飛行による  
ドローンオンデマンド  
配送の実現など



### 宮城県・熊本県

産業拠点形成連携“絆”特区

半導体関連産業の  
拠点形成

半導体関連産業に従事する  
外国人材受入れの円滑化等  
の受入環境整備など



## 国家戦略特区とは

国家戦略特区は国と自治体・事業者が協力し、民間有識者の力も活用して、地域の実情に応じた規制改革を強力に進め、地方創生と日本全体の国際競争力の強化等に繋げる制度です。

## ■ データ連携による新たなサービスの創出に向けて

スーパーシティ・デジタル田園健康特区の取組では、データ活用は非常に重要な要素です。

そのためスーパーシティでは、取組の中核としてデータ連携基盤を構築し、自治体や民間企業など様々な主体から提供されるデータを一元的に活用可能とすることで、様々な分野で新たなサービスの実装を進めています。

また、デジタル田園健康特区でも、病院や診療所、自治体、民間サービス等がそれぞれ保有する健康情報（電子カルテ情報、健診情報、アクティビティ情報等）を標準化し、組み合わせて活用するための実証を行っています。

